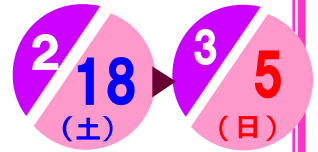




早春フラワーフェスティバル第一弾スタート！
クリスマスローズフェスタ開催！！

～一足早い春の訪れを感じる、早春の「新潟」花リレー～



花リレー



アイスクューリップ展示
2/25～3/20



雪割草まつり
3/11～4/2



アザレア・ジャクナゲ展示
4/1～4/9



カタクリ100万株まつり
4/1～4/9

謹啓 向春の候 皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本公園ではこの度、新潟県を代表する花々をリレーでつなぎ、一足早い春の訪れを感じていただく、

『早春フラワーフェスティバル』の第一弾として**クリスマスローズフェスタ**を開催いたします。

- 全国屈指の生産を誇る新潟市秋葉区(新津地区)の生産者が改良を重ねた約200点を展示！
- **今年生まれた最新の花**を、新津の現地取材によるパネルや実物でご紹介！
- **二つとして同じ花の無い**、色、模様、咲き方、花形など、美しい花々をご覧ください。

なお、3月末まで入園料・駐車料が無料です。

皆様にはご多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願ひ申し上げます。

謹言

【配布先】 長岡市政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、他

【お問合せ先】

〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1

国営越後丘陵公園 越後公園管理センター 企画運営グループ 担当:松田・鈴木・山野・小林

電話 0258-47-8001 FAX 0258-47-8002

担当携帯 090-7847-5001 公園 HP <http://echigo-park.jp/>

● クリスマスローズフェスタ

期 間:2月18日(土)~3月5日(日)

※月曜日は休園日です。 ※期間中は**入園料、駐車料無料!**

会 場:花と緑の館

協 力:^{にいがたけんかきしゅつかくみあい}新潟県花き出荷組合 クリスマスローズ部会 Niigata Christmas Rose Story



■展示概要

★新潟市秋葉区新津地区育種家紹介 & 自慢の逸品展示

新潟県花き出荷組合 クリスマスローズ部会所属の生産者7名の最新の取り組みと、自慢の逸品を展示します。
現地の取材により得られた最新の花情報や、市場に出回っていない珍しい花を写真や実物にて展示いたします。



「生産者自慢の逸品オークション」⇒展示の逸品は、下記日時開催のオークションにて購入できます。

値段を決めるのはお客様です！ 自分好みの希少な逸品を是非落札してみたい！！

日 時:2月26日(日)、3月5日(日) 12:30~ 場 所:花と緑の館 いこいの広場

おすすめ!

★品種紹介

品種紹介コーナーでは、咲き方「シングル」、「セミダブル」、「ダブル」に分けて展示します。

★クリスマスローズあれこれ

クリスマスローズの生長過程の展示や、土の配合展示など、ご家庭で育てる際に参考となる情報をご紹介します。

★クリスマスローズ 原種展示

普段あまり見ることのできないクリスマスローズの原種や、原産地、歴史についてご紹介します。

★クリスマスローズ講演会 & 栽培教室

毎週日曜日に初心者向けの栽培教室の他、クリスマスローズの魅力に迫る講演会を開催。育種家(生産者)ならではの技も披露いただけます。質問タイムもあるので、ご家庭でのお悩みや交配に関する質問をするチャンスです!



展示の様子

栽培教室	2/19(日)	^{いしづか まさき} 石塚 正樹氏(有) ^{いしづかまんかえん} 石塚萬花園)、	3/5(日)	^{たなか ただよし} 田中 忠欣氏(^{たなか しこうえん} 田中四興園)
講演会	2/26(日)	^{ほんま まさのぶ} 本間 正信氏(^{ほんま かきえん} 本間花卉園)	※いずれも11:00~12:00開催です。	

◆クリスマスローズの一大生産地～新潟市秋葉区新津地区～



色とりどりの親株が並ぶ圃場

花卉園芸の産地として、全国的に有名な新潟市秋葉区。特に、新津地区にはクリスマスローズの生産者が多く、育種・生産が精力的に進められています。

各育種家は、「多弁」「小輪」「大輪」「花模様」などのこだわりを追求し、毎年交配・生産を行い、少しずつ新しい品種を生みだし、世に送り出しています。

<参考>クリスマスローズ

クリスマスローズは、キンポウゲ科ヘレボルス属の常緑多年草で、ヨーロッパなどが原産とされます。

日本で販売されているものの多くは交配種で、「ガーデン・ハイブリッド」と呼ばれています。

◆特徴

草丈は高いもので30～40cm程度で、花びらに見えるものは“がく”の部分です。この“がく”は、白、黄、赤、など多様な色合いのほか、“スポット”と呼ばれる斑点があり、さまざまな表情が楽しめます。花の少ないクリスマスの時期から4月まで長く楽しむことができる人気の高い花で、多くの方々に親しまれています。



◆名前の由来

「クリスマスローズ」はもともと、ヘレボルス属の「ニゲル」がクリスマスの頃にバラのような花を咲かせることから、ヨーロッパでその名が付けられました。日本では、キンポウゲ科ヘレボルス属の総称とされています。

寒さに強く、冬枯れの大地でも雪を持ち上げて花を咲かせることから、別名を「雪起こし(ゆきおこし)」といいます。さまざまな表情を持つ“冬の貴婦人”クリスマスローズの魅力を感じ取ってみてください。

◆二つとして同じ花が咲かない、個性豊かなクリスマスローズ

クリスマスローズは、交配の種により作られるため、親株と同じものができることは稀で、咲き方、花形、花弁の形状、咲く向きなどが株ごとに異なり、二つとして同じ花がありません。

《花色》は「ピンク」「白」「黄」のほか、「黒」「紫」「アプリコット」「ゴールド」…と様々で、《花模様》も「ピコティー」「スポット」「ブロッチ」などバラエティーに富みます。さらに、「シングル」「ダブル」などの《咲き方》、「丸弁」「剣弁」といった《花弁の形》、「カップ咲き」「平咲き」「筒咲き」などの《花形》など、クリスマスローズはこれらのタイプが組み合わせたり、それぞれの個性を生み出しています。